

# 中川小学校家庭学習の手引き

## 1 家庭学習の意義

- 家庭で学習する習慣を身に付ける。
- 学習に対する意欲を継続的に育む。
- 自分の課題をもち、それを克服しようとする態度を養う。

☆家庭学習とは、全員が必ず取り組む課題(宿題)と自分で取り組む内容を決めて進んで行う学習(自主勉強)の両方を含めた家庭で行う学習です。

よりよい習慣を身に付けさせるために

小学校の間は、家庭での学習習慣を作る大切な時期です。子どもたちは、できるようになりたい、認められたいと思っています。褒められることが学習意欲へとつながります。子どもたちの力を伸ばすためにも次のことについて御協力をお願いします

### 学習時間のめやす

**1・2・3年生…30分**

**4・5・6年生…10分×学年**



- ① 一日の生活の中で、学習をする時間を決める。
- ② 勉強しやすい環境を作る。(テレビやゲームの時間を家庭で約束を決める。)
- ③ 叱るより、少しでもできたところを認めて褒める。

## 2 学習内容

	月曜日～金曜日	土曜日・日曜日
1年生	○本読み ○漢字(書き取り、プリント) ○算数 (計算カード、ドリル、プリント)  ※1年生については、学年始めは家庭学習がない場合がある。 ※これ以外にも、課題を出す場合がある。	○手伝い ○日記 ○読書 など
2年生		
3年生以上		○手伝い ○自主勉強 ○日記 ○読書 など

## ☆学習のポイント

### 《本読み》

- ・今、学習している国語の教科書や音読集を家の人の前で音読する。
- ・声の大きさや句読点に気を付けて、気持ちを込めて読む。

### 《漢字》

- ・まず、読みがな、送りがなを書いて、その後、漢字を書く(書き取り)。
- ・「止め、はね、はらい」「筆順」に気を付けて、丁寧に書く。

### 《算数》

- ・数字を丁寧に、位をそろえて書く(計算)。→計算のミスを防ぐことにつながる。
- ・答えを出すための過程も大事なので、途中の計算は消さない。

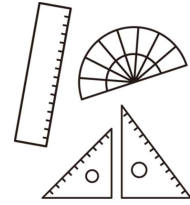
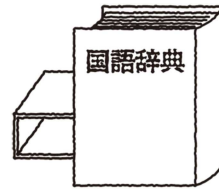


**自主勉強 … 3年生以上は取り組みましょう。**

※自主勉強の例として次のようなことが考えられます。

(国語)

- ・いろいろな本を読む。
- ・日記や詩を書く。
- ・ことわざや四字熟語を覚える。
- ・分からない言葉の意味を調べる。



(算数)

- ・教科書やドリルの問題の復習をする。
- ・難しい問題に挑戦する。

(その他)

- ・社会や理科、総合的な学習などに関係のあることをインターネットや図鑑などで調べる。

**3 学習の準備**

家庭学習が終わったら、次の日の学習準備をする。ここまでが、学習習慣を身に付けるために大切なことです。学習準備や提出物の見届けをお願いします。

**☆学習準備チェック**

○鉛筆を削って、筆箱の中身を確認する。

筆箱の中身

- 鉛筆 5 本    赤青鉛筆    定規    消しゴム



○計画帳を確認して、忘れ物がないように次の日の準備をする。

**4 本読みカードによる家庭との連携**

- ・本読みの様子や学習時間、忘れ物などを書く欄をチェックしてください。
- ・家庭と担任との通信手段としても活用してください。

＜本読みカードの例＞

日付	本読みの題名	声の 大きさ	句読点	気持ちを こめて	学習 時間	忘れ物	家庭より	学校より